

平成22年度第2回 公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：平成22年5月17日（月）午後2時30分～3時45分

場 所：熊本県立大学大会議室

出席：学長	古賀 実
副学長	半藤 英明
事務局長	益田 和弘
文学部長	山田 俊
環境共生学部長	有蘭 幸司
総合管理学部長	三浦 章
地域連携センター長	篠原 亮太
学術情報メディアセンター長	津曲 隆
アドミニストレーション研究科長	黄 在南
熊本県公立高等学校長会会長	眞開 純洋
熊本近代文学館館長	河原畑 廣
学校法人昭和女子大学理事	渡辺 満利子

事務局：三角事務局次長、林田教務入試課長、馬場総務課長、高橋学生支援課長、阪本企画調整室長、田中学術情報メディアセンター事務長、枝國地域連携センター事務長、教務入試課澤田参事

1 開会（進行：林田教務入試課長）

2 学長挨拶

3 議事（議長：古賀学長）

審議に先立ち、蓑茂理事長に代わり、古賀学長から眞開純洋委員に任命書が手渡された。

(1) 審議事項

① 授業料未納に伴う学生の除籍について

事務局教務入試課から、授業料未納に伴う学生の除籍について、資料1に基づき、「平成21年度第1期から3期までの授業料が未納であるため、授業料未納に伴う事務処理要領第2条の規定に基づき督促を行ったが、現在まで授業料が納付されないため、文学部教授会において当該学生の除籍について審議された結果、除籍が承認された。各納付時期に督促を行うとともに、2月に面談を3回にわたって行ったが、面談の結果、今後の授業料納付の見込みが立たないため、本人も除籍を了承した。保護者も了解済みである。

除籍日は平成 21 年 7 月 30 日とする。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

(1) 報告事項

① 平成 21 年度 4 年生アンケート調査結果について

事務局教務入試課から、平成 21 年度 4 年生アンケート調査結果について、資料 2 に基づき、「このアンケートは、大学運営の改善方策等を検討するために、平成 20 年度から実施し、今回が 2 回目である。平成 22 年 1 月から 3 月の卒業論文提出時と卒業式時に実施した。設問は、問 1 学生の属性、問 2 教育に対する満足度、問 3 学生サポートに対する満足度、問 4 施設に対する満足度、問 5 大学生活の満足度である。卒業生 466 名のうち、409 名からの回答を得て、87.8%の高い回収率となっている。

質問内容について、経年変化をみるため平成 20 年度と同じ設問にしている。問 2 の本学の教育についての満足度と重要度は、法人の中期目標の人材養成の理念から定めたものであり、いくつかの項目は中教審答申に定めてある学士力の参考指針ともリンクするようにしている。ポイント数は 1 から 4 までとなっており、だいたい普通ということだと 2.5 となる。

結果の概要として、満足度が一番高い項目は、「目標とする学生や同じ目標を持った仲間に出会え、切磋琢磨すること」であった。満足度と重要度の差が一番小さかったものは、「幅広い視野や考え方を身につけること」であった。

問 3 の学生サポートや学生サービスに対する満足度が高いものは、図書館、情報処理実習室、反対に、満足度が低い項目は、学生食堂と売店であった。問 4 の施設・設備に対する満足度は、2.9 ポイント台でかなり高い満足度を示している。問 5 の大学生活への満足度については、満足 39.7%、やや満足 53.3%で、合わせて 93.2%と、とても高い数値になっている。親戚や後輩等に勧めるかという設問には、勧めたい 26.1%、志望動機が本学に沿っていれば勧めたい 62.4%、合わせて 88.5%と高い数値である。」との報告があった。

② 平成 22 年度管理栄養士国家試験結果について

有菌環境共生学部長から、平成 22 年度管理栄養士国家試験結果について、資料 3 に基づき、「3 月 21 日に試験、5 月 7 日に合格発表が行われた。全国の合格率が 78.7%に対し、本学は 85.7%であった。学生はよく頑張ってくれたと思っている。昨年度と比べて、全体の合格率は増えているのに、本学は昨年度の 89.5%と比べると下がっているということで、学生はよく勉強してくれたと思うが、サポートが足りなかった面があったと考えられるので、今年度はぜひ頑張りたい。」との報告があった。

③ 科学研究費補助金の採択状況等について

事務局総務課から、科学研究費補助金の採択状況等について、資料4に基づき、「各先生に頑張っていたいただいた結果、平成21年度の応募率は新規と継続を含め、80%の応募率であった。交付額は、21件、4,890万円の予定である。」との報告があった。

④ 熊本県立大学同窓会紫苑会から熊本県立大学未来基金への寄附金の贈呈及び「熊本県立大学同窓会紫苑会奨学金」の創設について

事務局次長から、熊本県立大学同窓会紫苑会から熊本県立大学未来基金への寄附金の贈呈及び「熊本県立大学同窓会紫苑会奨学金」の創設について、資料5に基づき、「本学には同窓会組織として紫苑会があるが、本年度同会の設立60周年を記念して、総額3千万円の寄附の申し出があり、この度目録の贈呈があった。贈呈いただいた寄附金のうち、奨学金としての寄附金については、新たに熊本県立大学同窓会紫苑会奨学金を創設し、大学独自の奨学金の充実を図ることとしている。」との報告があった。

4 その他

6月14日（月）午後2時半～ 本部棟2階 大会議室

5 閉会